



広報かわねほんちょう



8

2019
No. 166

川根本町

このまちがもっとも～っと好きになる

前へっ!!





～4月にオフィスを開設したアリノスは農業の6次産業化に向けて事業展開しています～

プロジェクトK

～ずっと住み続けたいと思うまちづくり～

○プロジェクトK

現在、川根本町では「ずっと住みたいと思うまちづくり」を目指して「プロジェクトK」という取り組みが進められています。

この取り組みのきっかけは、平成29年4月にサテライトオフィスを開設したゾーホージャパンがその企業理念である「人の役に立ち、人と喜びを分かちあう」ということに基づいて、この町に連携の仕組みを作ろうと提案したことがはじまりです。その想いに共感した様々な団体が集まり、町の企画課がその事務局となるかたちで、その年の6月からまちづくりの活動がスタートしました。

「プロジェクトK」という名前については、グループの中心となったゾーホージャパンがかつて立ち上げた問題解決チーム「プロジェクトZ」に、川根の頭文字であるKを組み合わせたものです。

○素早い活動展開

さまざまなメンバーが集まるプロジェクトKでは、「スピード」と「連携」が重視されます。それは、毎月欠かさずに行われている会議の方法にもあらわれています。

各メンバーが「活動リスト」として「それぞれの専門分野においてできること」、「実行中の取り組み」などまとめた資料を作成しながら、進捗状況をお互いに共有して方向性や問題点や改善案、協力できることなどを話し合うという形式を取っています。従来の会議のように「会議で話し合っただけ」ではなく「現在進行中の取り組みについてお互いに考える」ことで、柔軟かつスピーディーな事業展開が図られてきました。

○メンバーの強みを活かす

企業誘致は代表的な取り組みのひとつです。首都圏から企業経営者などを招き生活環境や町の現況を紹介する

- 現在のプロジェクトKメンバー
- ゾーホージャパン株式会社
 - 株式会社経営参謀
 - 株式会社アリノス
 - NPO 法人かわね来風
 - 一般社団法人エコティかわね
 - まちづくり観光協会
 - 静岡県中部地域局
 - 町観光商工課
 - 町企画課

○まちづくりの目標

この取り組みの最終目標である「このまちに住む人々が、ずっと住み続けたいと思えるような町」とは、どのようなものなのでしょう？

プロジェクトKでは「サービスの総生産額の増加」「就業人口の増加」「人口減少の抑制」の3つを柱として活動すること、その目標に近づくことができるのではないかと考えました。

現在は「定住人口（移住者）を増加させることが地域の活性化と新たな産業や雇用の創出につながる」ととらえ、様々な活動を展開しています。

現地見学会を開催するほか、サテライトオフィス開設を検討する企業に対して土地や空き家物件などを紹介するといった活動を行ってきました。それぞれのメンバーが得意な分野で力を発揮することで、町が単独で行うよりもはるかに効果があがっています。

このほか、進出企業と地域との仲介を行うサポート活動にも取り組んでいます。

例としては、ゾーホージャパンがインドから開発スタッフ招致をする際に行った町内の飲食店に対するインド料理の講習会、町内で栽培を行うための場所を探していた企業に対する農地の紹介といったものがあげられます。

○選んでもらえる環境を

プロジェクトKの活動により、企業が町内に進出しやすく、働きやすい環境が整備されてきました。

2年前に県と町が誘致したゾーホージャパンのサテライトオフィスでは、当初のコールセンター業務から事業規模を拡大、昨年2月

○取り組みはつづく

プロジェクトKでは、今後も企業誘致のための環境整備や空き家の紹介といった活動を継続しつつ、より多くの移住・定住の増加につながっていくよう、この町が持つ強みや魅力を効果的に情報発信していきます。

と7月には社員寮が増設され、本町を同社の開発拠点のひとつとすべくインドから開発者が来訪するようになりました。

また、今年の4月にはアリノスが奥泉へオフィスを開設。町内におけるゆず生産事業の大規模化、製品の企画・販売までを手がける6次産業化により「稼げる農業」のモデル目指す取り組みが始まりました。

さらに7月には、プロジェクトKに創設時から関わっていた経営参謀が千頭にオフィスを開設、さらなる企業の呼び込みを行うべく事業を始めています。



～ゾーホージャパンではインドから来日したスタッフが開発作業を行うようになりました～



プロジェクトK

～ずっと住みたいと思うまちづくり～

プロジェクトKが発足して丸2年が経過したいま、メンバーとして関わってきた町内の方はどのような感想や期待を抱いているのか、お話を伺ってきました。

●「かわね来風」

浜谷友子 事務局長



ゾーホージャパンがプロジェクトKを提案してきたとき、「私たちにできない力を持っている」ということにとても魅力を感じました。今までこの町になかったことでもあったので、自分たちで協力できることがあれば手伝っていきたいと思いました。

この2年間で色々なことに関わってきました。空き家を見つけたり宿舎の整備をしたり、今ではゾーホーのインド人スタッフのためにカレー作りをするようにもなりました。料理を担当してくれている人には「みんなが満足してくれればどんどんゾーホーが規模を大きくしてくれる。町のためにもなる仕事なのだ」と趣旨を伝え、

食事を作るだけの単純な仕事ではないと頑張ってもらっています。

プロジェクトKとしては、ゾーホーへの協力がまず第一段階、そこから新しい会社を、特にIT関係のような「この町に今までなかった職種」を増やしていきたいと思っていますし、そのための協力をしていきたいです。

ほかに、アリノスさんがやっているような農業も元々の町民が興味を持つだけではなく、町外に情報発信をしていくことで「そういった農業ならやりたい」という人たちの移住や定住につながっていくのではないかと思います。この町の若い人が外へ行ってしまふのは「働きたい職場や職種が少ない」という理由もあります。でもそういった新しい職種を増やすということは私たちだけではできません。

そこで、私たちは定期的に首都圏から地域の活性化に興味のある経営者と呼ばれる交流会を開いています。その人たちは自分たちが知らない世界をどんどん見せてくれます。「こんな職種があるんだ」「こんなことをやっている人がいるんだ」ということを知ることができたし、今まで町になかったいろいろなものをつなげてくれるということが、町の若い人のためになることだと思います。

●「エコティかわね」

神東美希 事務局長



会議の目標である「ずっと住みたいまちづくり」というテーマについては、2／3回目の会議で決まったという記憶があります。最初は「今よりちょっと頑張ればどうにかなる目標」くらいを考えていたのですが、ゾーホージャパンの迫社長から「達成できる目標には何の面白みもない。目標はどうやっても無理だろう」という数値にするから意味がある」と言われ、その時に言われた「難しいことに対して自分たちができることを最速のスピードで」というのが今の会議に続いています。

プロジェクトKでは「活動リスト」を使った会議を行います。今では町内すべての会議がこの方式になればと思っています。リストを作り互いにやったことを報告することで、参加者は「行動する人」だけになります。初めての議題を持ってきてそれから話

し合うのではなく、日々の活動報告に対して話し合うという形式なので、すごくスピードがあります。私たち町の人間だけでは成し遂げられないことも、メンバーの人脉で色々な方とつなげてくれるので、それをきっかけに進めていけるようになりました。

決めたらすぐにやるというスピード感は行政だけでは難しいことだと思いますし、民間の私たちですら時々ついていけないことがあります。

この会議は外の人だけでやるのではなく、県や町といった行政がいて、地元の民間も入るという形です。官と民だけでなく、地元と外とのバランスも取れたとてもよい会議だと思います。

プロジェクトKは川根本町の課題がなくなれば終わるはずですが、そんなことはないでしょう。でも「あの人もこの人も」というように規模を拡大していけば意見もまとまらなくなっていくと思います。

私たちにはお互いにならない力を持っている人たちの集まりなので、それぞれが得意分野で協力していけるチームとして、今のバランスを維持した進め方ができればと思います。

7月にサテライトオフィスを開設した「株式会社 経営参謀」は、プロジェクトKの立ち上げ当初からメンバーとして会議に参加していた企業の一つです。

今回のオフィス開設にともない、同社の新谷健司社長にお話を伺いました。

○どのような会社が教えてください

事業内容としては「経営者向けのコミュニティ運営」というもので、会員となっている経営者向けの勉強会や講演会を開催して交流や情報交換の場を提供しており、年会費をいただいで運営しています。

○プロジェクトKに参加した理由は

もともと私どもが行っている勉強会の会員に、ゾーホージャパンの迫社長がいらっしゃたのがきっかけになります。プロジェクトKでいろいろな人が集まって会議を運営していくためには、会議の進行と取りまとめをする役が必要だという話になり、2回目の会議から参加させていただくことになりました。

○オフィスを設置した理由は

一言で申しますと、「本気で川根本町の役に立つことを会社としてやっていこう」という意志を形にしたということです。東京での仕事も続けていきますが、2人で

やっている会社です。週3日は東京で、4日は川根本町でといったかたちで2か所でのオフィス運営を考えています。

○2年間かかわってきた町の印象は

ここは田舎なのですが、日本の最先端でもあります。高齢化が進む中で人口が減少している、まさに課題の宝庫といった感じですが、でも、住んでいる人はとてもいい。特に「外部の人を受け入れるのに対して抵抗がない」というのは大きな特徴だと思います。

○これまでのプロジェクトKの感想は

町の企画課の皆さんがすごく柔軟かつスピーディーな対応で積極的に動いてくれるおかげでプロジェクトKがうまく進行しているといった印象です。

ほかの町の話聞いても、ここまでやっているところはなかなかないと思います。

○これまでの活動をふりかえって

目の前の課題を解決するという発想でこれまで活動してきた、それなりに成果は出てきたのですが、「この町が持続していくにはどうなればいいのか」ということがまだよくわかっていないというのが現状です。

最大の目標である「町が存続していく」というビジョンがしっかりとできて、全員がそれを共有できればしっかりとした成果として

○株式会社 経営参謀の新谷社長



これまでの評価ができるのではないかと思います。

○今後について教えてください

現在のプロジェクトKについては「川根モデル」といった形として、ほかの人たちの参考になるものにしていきたいという話はメンバーでしていますが、それを情報発信だけで終わるのか、ほかの地域でも参考にしてやっていこうかという形になるのかはその時の状況だと思います。

最終目標としては、プロジェクトKの目標となる「川根本町をずっと住みたい町にする」という到達点がありますので、そこに至るまでの過程を「川根モデル」という形で整理できればと考えています。

健康の秘訣は丈夫な歯から

6/19

令和元年度 いい歯★キラリ★番人の歯コンクールの表彰式が実施されました

6月の歯科衛生月間にあわせて行われた「8020運動」(80歳で20本以上自前の歯を残す)の審査会と表彰式が山村開発センターで行われました。

今回は80歳以上の金の部に5人、75～79歳の銀の部に2人、70～74歳の銅の部に3人の計10人が参加、歯科医師による審査結果をもとに各部門の表彰が行われました。

表彰に先立ち、審査を行った中川根渡辺歯科医院の渡邊克也歯科医師から「フレイル」と呼ばれる年齢に伴って心と体の動きが悪くなる状態についての講話が行われ、「しっかりと噛めない」「うまく飲み込めない」といった口の機能低下である「オーラルフレイル」に早めに気づき、対策をしていくことが全身のフレイル改善と健康維持につながるとの説明がありました。

今回、金の部で1位となった小西學さん(奥泉)は「食後の歯磨きなどはするようにしていたが、なによりも丈夫な歯を持った体に生んでくれた母親に感謝したい」と受賞の感想を語りました。

金の部 (80 歳以上)			
順位	氏名	年齢	歯の本数
1	小西 學	86	31
2	徳嶋百合江	82	28
3	青天目英子	80	27
奨励賞	山下 勇	82	27
	澤口市衛	81	26



●渡辺歯科医師による審査を受ける参加者



●オーラルフレイルを改善する口の体操

銀の部 (75 歳以上)			
順位	氏名	年齢	歯の本数
1	山本綾子	79	29
2	高木茂明	79	31

銅の部 (70 歳以上)			
順位	氏名	年齢	歯の本数
1	長嶋 忠	74	28
2	竹本 睦	72	25
3	梶山恵美子	74	24



高校生活のホントを教えて

6/13

中川根中学校で学校説明会が実施されました

受験の年を迎えた中学3年生を対象に、川根高校の生徒による学校説明会が実施されました。まずは川根高校の須藤校長から学校での取組や卒業後の進路などについて説明があり、その後グループに分かれての高校生・中学生・保護者による懇談となりました。

懇談では「進路のサポートはどのようなものか」や「部活と勉強の両立はどうか」といった質問が出され、高校生は自分たちの体験をもとに質問に答えていました。

中学生の西澤翼(たすく)さんは「高校生から直接聞いた話を進路に役立てたい」と感想を語りました。



●生徒だけでなく保護者からも様々な質問が出ていました

6/14

大会への決意を地域で応援

本川根中学校で部活動壮行会が実施されました

6月15日から始まる中体連の大会に向け、本川根中学校で部活動の壮行会が実施され、保護者をはじめ地域方々約50人が応援に集まりました。

それぞれの部が大会に向けての決意表明を行い、「みどりの丘えまつ」の通所者と民生児童委員の方々による応援として銭太鼓の披露や、川根高校の応援団による各部の健闘を祈るエール、地域や保護者の方々からの応援メッセージが送られました。



●川根高校応援団からのエールを受ける本中生

英語好きの子どもを育てるために

6/17

川根本町教育会小学校英語教育研修会を実施しました

2020年度から小学校でも必修科目となる英語教育に向けて実施された今回の研修会には、町内の学校から33人の教員が参加しました。

今回は、英語教育における電子辞書の効果的な活用方法について、東京都町田市などで英語教育を行っている玉川大学大学院の佐藤久美子名誉教授を講師に、子どもが興味を持つ指導方法などの講義が行われました。

研修に参加した中川根第一小学校の石原校長は「児童を理解することで教え方がわかる。英語を好きになることは自身の認識を広げることににつながる」と総評しました。



●電子辞書の機能を試す先生も思わず笑顔に

スムーズな連携への備えに

7/4・11

消防団と消防署合同による図上演習訓練が実施されました

山村開発センターで行われた今回の訓練では、消火活動中の消防自動車への支援を行うという想定で、区内の防火水槽から高低差やポンプの性能などを考慮して迅速な給水活動をするためのルートを設定する演習が行われました。

今回の訓練に際し、川根北出張所の尾花所長は「建物火災の件数は減少しているが、万が一の際にスムーズな連携ができるよう訓練を積んでもらいたい」と話しました。



●川根北出張所の職員がアドバイザーとして参加しました

7/4

これなら便利に使えるかも

高齢者向けスマートフォン講座が開催されました



●カメラの機能と使い方について教えてもらう参加者

山村開発センターを会場に高齢者向けのスマートフォン講座が開催され、15人が参加しました。

今回はNTTドコモの協力により簡単な操作に特化した機種を用意しました。初めてスマートフォンを使用する方ばかりということもあり、基本的な機能を中心にインターネットの活用法やカメラ機能の使い方といった初歩的な内容を学びました。

参加者からは「実際に使ってみてこんなに便利だと初めて知った」、「便利なのはわかったけど使えるかな」といった声が聞かれました。

夏山シーズン始まる

7/6

南アルプス登山道寸又峡口の山開きが行われました

本格的な夏山シーズンの到来を前に、寸又峡公民館において南アルプス寸又峡口山開き安全祈願祭が実施されました。

神事には地元住民のほか警察・消防関係者など約50人が列席しました。

主催したまちづくり観光協会の富田道明会長は「実際に登山した方からも話を聞くなどして、登山道の状況について積極的に情報を収集し発信することで、登山者の安全確保に努めていきたい」とあいさつしました。



●今シーズンの無事故・無災害を祈願する神事

今年もソドー島からやってきました

6/22

大井川鐵道できかんしゃトーマス号の運行がスタートしました

大井川鐵道でトーマス号の運行が始まりました。6周年となる今年は、12月1日までの89日間運行される予定で、初めて紅葉シーズンの川根路を駆け抜けることとなりました。

初日は静岡県観光キャンペーンの特別列車として運行され、千頭駅では横断幕による出迎えや、保育園児による花束贈呈が行われました。

なお、トーマス号の運行期間中は、塩郷・田野口・青部の3駅周辺で商工会女性部が「手を振ろう運動」を実施する予定です。



●トーマス号を千頭駅でお出迎えした桜保育園の園児

6/22～23

接岨湖での熱い戦い

第66回東海高校総体カヌー競技が開催されました



●ゴール前で競り合うカナディアンカヌー

奥大井接岨湖カヌー競技場において、静岡・愛知・三重・岐阜の東海4県の高校生代表115人が一堂に会しての大会が開催されました。

2日間にわたった大会では、カヌー競技のカヤック・カナディアン各部門ごと全35のレースが行われました。

地元川根高校カヌー部は決勝まで勝ち進みましたが、惜しくも上位入賞はならず、男子カヤックフォア（4人乗り）で4位、男子カナディアンフォアで5位、総合成績5位となりました。

なお、川根高校カヌー部は8月3日から鹿児島県で開催される南部九州総体（インターハイ）に静岡県代表として出場します。

みんなでつくる明るい社会

7/1

社会を明るくする運動街頭広報が実施されました

犯罪や非行の防止に理解を深め、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くことを目的とした「社会を明るくする運動」。その街頭広報が今年も実施されました。

当日はあいにくの雨となりましたが、町内8か所において歩行者、ドライバーに対する啓発を行いました。

また、街頭広報終了後には、保護司と更生保護女性会が町内の学校を訪問し、児童生徒に関する情報交換を行いました。



●町内の各小学校に啓発グッズが届けられました

後期高齢者医療制度被保険者のみなさんへお知らせ

令和元年 8月1日から 保険証が変わります！

8月からはオレンジ色の保険証

緑の保険証は7月末まで！！



- 新しい保険証は、7月中に川根本町役場から郵送されます。
- 届いた保険証の住所・氏名などを必ず確認してください。一部負担金の割合も確認しましょう。
- 8月からは新しい保険証で受診して下さい。

～後期高齢者医療費保険料について～

1 保険料率

昨年度から保険料率の変更はありません。

※所得割：被保険者の前年中の所得金額に所得割率を乗じて算出されます。

※均等割：被保険者全員が一律の金額で負担するものです。

所得割率	7.85%
均等割額	40,400 円
賦課限度額	62 万円

2 年間保険料は以下のとおり算出されます

所得割額 (被保険者の総所得金額などー 33 万円) × 7.85% … (ア)

均等割額 40,400 円 … (イ)

年間保険料 上記 (ア) + (イ) (賦課限度額 62 万円)

◇所得割額については、前年度の所得金額をもとに算出されます (今年度の場合は平成 30 年度)。

◇年度途中で加入、喪失された場合は月割りで保険料が算出されます。

○問合せ先 税務住民課 戸籍住民室 ☎ (56)2222

65 歳以上の介護保険料と 低所得者の軽減強化についてお知らせします

介護保険については、平成 27 年度から消費税による公費を投入して第1段階の方に対する保険料の軽減強化を実施しています。

令和元年 10 月に予定されている消費税 10%への引き上げにあわせ、住民税非課税世帯である所得段階が第1段階から第3段階までの方を対象に、下表のとおり介護保険料の軽減強化が実施されます。

平成30年度【軽減前】

所得段階	割合	月額保険料	年額保険料
第1段階	基準額×0.45	2,520円	30,200円
第2段階	基準額×0.75	4,200円	50,400円
第3段階	基準額×0.75	4,200円	50,400円

平成31年度(令和元年度)【軽減後】

所得段階	割合	月額保険料	年額保険料
第1段階	基準額×0.375	2,100円	25,200円
第2段階	基準額×0.625	3,500円	42,000円
第3段階	基準額×0.725	4,060円	48,700円

令和元年度の全体の所得段階別保険料

所得段階	対象者	割合	月額保険料	年額保険料
第1段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人	基準額×0.375	2,100円	25,200円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超え120万円以下の人	基準額×0.625	3,500円	42,000円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える人	基準額×0.725	4,060円	48,700円
第4段階	本人が住民税非課税で世帯に住民税課税者がいる人で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人	基準額×0.90	5,040円	60,400円
第5段階	本人が住民税非課税で世帯に住民税課税者がいる人で、第4段階以外の人	基準額	5,600円	67,200円
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人	基準額×1.20	6,720円	80,600円
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の人	基準額×1.30	7,280円	87,300円
第8段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の人	基準額×1.50	8,400円	100,800円
第9段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が300万円以上の人	基準額×1.70	9,520円	114,200円

※第1段階から第3段階までの方への介護保険料の軽減強化は令和2年度も予定しております。

○問合せ先 高齢者福祉課 長寿介護室 ☎ (56) 2234
総合支所管理局 窓口業務室 ☎ (58) 7070

国民健康保険からのお知らせ

令和元年度(平成31年度)国民健康保険税率等が改定されます!

国民健康保険事業は、財政基盤の安定性、負担の公平性を図るため、平成30年度から都道府県単位に広域化されました。川根本町では、県内の保険税統一化を見据え、国民健康保険税率と賦課限度額を改定します。

今回の主な改正点

- ① 国民健康保険税の賦課において資産割を廃止
- ② 介護納付金課税分においては平等割も廃止
- ③ 基礎課税分に係る課税限度額の引き上げ(58万円 ⇒ 61万円)
- ④ 国民健康保険税の減額の対象となる世帯の拡充(5割・2割軽減)



●令和元年度(平成31年度)国民健康保険税率表

区 分		平成30年度 (今までの税率等)	令和元年度 (新しい税率等)	比 較
基礎課税分	所得割	4.09%	4.46%	0.37%
	資産割	13.36%	廃止	△13.36%
	均等割	15,800円	15,800円	改正なし
	平等割	16,600円	16,600円	改正なし
	賦課限度額	580,000円	610,000円	30,000円
後期高齢者 支援金等 課税分	所得割	1.92%	2.17%	0.25%
	資産割	6.36%	廃止	△6.36%
	均等割	7,300円	7,300円	改正なし
	平等割	7,500円	7,500円	改正なし
	賦課限度額	190,000円	190,000円	改正なし
介護納付 金課税分 (40～64歳)	所得割	2.05%	2.05%	改正なし
	資産割	7.28%	廃止	△7.28%
	均等割	10,200円	13,500円	3,300円
	平等割	8,100円	廃止	△8,100円
	賦課限度額	160,000円	160,000円	改正なし

●非自発的失業者に対する国民健康保険税の軽減について

倒産や解雇など事業主の都合で離職したときは、国民健康保険税の軽減が受けられる場合があります。

【軽減対象者は、以下の要件を満たす方です。】

- ・失業した日において65歳未満の方
- ・雇用保険の特定受給資格者(解雇、天災等の理由、雇止め、勧奨退職、特定退職等)または雇用保険の特定理由離職者(期間満了、正当な理由のある自己都合退職等)に該当する方。

① 国保税は国保に加入した月から課税されます

国保税は、加入の届出をした日からでなく、資格を得た月の分から納めることになるため、加入した月までさかのぼって国保税を納めていただきます。

② 納税義務者は世帯主です

世帯主が社会保険や共済組合等に参加している場合や、後期高齢者医療制度へ移行している場合でも、世帯の中で国保の加入者がいる場合は世帯主が納税義務者になります。

③ 納期は9回(7月～翌年3月)、年金から納付する場合は6回(年金支給月)です

④ 年度の途中で国民健康保険をやめた人の国保税について

世帯全員が国保をやめた時は、資格がなくなった前月分までの国保税を再計算します。その結果、不足分がある場合はやめた月以降に納めていただくことになります。納めすぎの場合は後日還付します。なお、世帯の一部の方が国保を脱退した場合は、再計算して届出の翌月から月割りで納めていただきます。

⑤ 国保の加入、脱退手続きについて

国保に加入したり、脱退するときは14日以内に国保担当窓口への届出が必要です。

国保加入の届出をしないと医療費が全額自己負担になる場合があります、遅れて手続きをした場合は、資格を得た日までさかのぼって国保税を支払うことになります。また、脱退の手続きをしないと国保税が課税され続け、納めすぎなどの不利益が生じる場合があります。

★災害やその他特別な事情により、国保税の納付が困難な場合は、申請により減免が認められることがあります。詳しくは、税務住民課までお問い合わせください。

40～74歳の国保被保険者の皆様へ ”特定健診を受けましょう!”

特定健康診査を受けていただくことで、その結果から適切な指導を受けることができます。また、皆さんの生活習慣を見直す機会となり、病気を予防することができます。皆さんが病気の予防に努めていただくことで、医療費の削減にもつながることができます。なお、特定健康診査は、かかりつけのお医者さんで受診されている方も受けることができます。年に1度の健康チェックをお忘れなく。

【参考】川根本町国民健康保険一人当たりの医療費の比較について

加入者一人当たりの 医療費(費用額)は 右記のとおりです。		平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込)
	一人当たり医療費	335,970円	356,304円	349,476円
	対前年比	2.8%	6.1%	△1.9%

☆国民健康保険に関する
お問い合わせ

税務住民課 戸籍住民室
☎56-2222

☆国民健康保険税に関する
お問い合わせ

税務住民課 税務室
☎56-2223

納付には便利な
口座振替が
オススメです!



Zoho こちらゾーホー・ジャパン 川根本町オフィスです



前回サマーキャンプの様子



テンカシの風景

今年も実施します！ インドサマーキャンプ2019 @ Zoho University テンカシ

昨年に引き続き、今年も IT 大国インドでプログラミング・数学・英語をみっちり勉強する「Zoho University サマーキャンプ」を実施します！

期間は 8/10 ～ 25 の 2 週間、インドの南に位置するテンカシという自然豊かな町に、川根本町在住の高校生 6 人が滞在する予定です。

Zoho University は名称に「University (大学)」と入っていますが、厳密にいうと大学ではなく、ゾーホー・ジャパンの親会社 Zoho Corporation が運営している教育機関です。

現役の IT プロフェッショナルと共に仕事をする機会を提供するなど、実務に際した教育を施し、短期間で 4 年制大学卒に匹敵する実力の若手を育てることを目的としています。今では 9000 人近い社員のうち約 15% が Zoho University 出身です。

もちろん授業は全て英語で実施されるため、高校生の皆さんにはオンライン英会話を活用して、出発までの間に英語をたくさん勉強していただいています！

今回は昨年に続いて 2 回目のリピートをしてくださった生徒さんがいらっしゃったり、同プログラムをきっかけにゾーホー・ジャパンに就職された川根高校 OB の瀧尾さんが引率側で参加したりもします。

普段なかなか関わる機会のないインドの IT 界に触れ、国をこえた交流・協力の面白さを体験していただけるよう準備を進めていきます！

主な内容

※昭和 56 年 5 月以前に建てられた木造住宅が対象となります。

我が家の健康診断事業	専門家による耐震診断が無料で受けられます。
木造住宅補強計画策定事業	補強箇所、工事費を検討する補強設計に対して、費用の一部を補助します (上限：通常 96,000 円、高齢者のみの世帯 144,000 円)。
木造住宅耐震化補助事業	補強計画に基づいた耐震補強工事費用の一部を補助します。基本額 600,000 円 + 加算あり (上限 800,000 円)。
がけ地近接危険住宅移転事業	がけ地の崩壊などにより生命の危険をおよぼすおそれのある区域にある住宅を町内の安全な場所に移転する場合、危険住宅の除去に要する経費および住宅の建設、購入、土地の取得などにおける借入金利子の支払いに要する経費の一部を補助します (補助限度額は、住宅の除去 :975,000 円、住宅の建設または購入 :4,570,000 円、土地の取得 :2,060,000 円、敷地造成 :597,000 円)。
ブロック塀等撤去事業	道路に面した倒壊のおそれのあるブロック塀の撤去費用の一部を補助します (上限 100,000 円)。

TOUKA I-O (倒壊ゼロ) 総合支援事業

「TOUKA I-O」とは、予想される東海地震において建物倒壊被害をなくすことを目指した耐震化事業です。ご自分、ご家族の身の安全を守るため、ご自宅の耐震診断や必要な耐震補強を行いましょ。

建設課 建設事業室 ☎(56)22227

町内で事業を営んでいる方、これから事業を起こしたい方へ 創業交流会を開催します

- ★日時 9月3日(火) 午後1時から3時まで
- ★会場 川根ライダーハウス「やおき」(川根本町東藤川284)
※バイク愛好家のための簡易宿泊施設(ゲストハウス)として今年3月に開業。
- ★対象 ・現在、町内で事業を営んでいる方(異業種参入や販路拡大などを検討している方など)
・町内での創業に興味がある方や創業に向けて準備中の方(具体的な計画の有無は問いません)
- ★内容 ①ミニセミナー
講師：「静岡県よろず支援拠点」相談員 山堀圭太郎氏 竹島寿夫氏
内容：創業前及び創業後に取り組むべきこと、各機関の支援制度の動向等
②交流会
内容：参加者同士の情報交換や商談、講師及びスタッフとの個別面談
- ★申込み方法 メールまたはFAXにて、下記の事項をお知らせください。
《すでに事業を営んでいる方》
①氏名 ②住所 ③電話番号 ④業種 ⑤現在の経営課題や今後の事業展開の計画など
《これから創業を検討している方》
①氏名 ②住所 ③電話番号 ④創業を検討している業種 ⑤創業にあたっての心配事など
- ★申込み締切 8月20日(火)
- ★申込み・問合せ先 観光商工課 商工交流室
☎0547-58-7077 FAX0547-59-3116 メール：kanko-shoko@town.kawanehon.lg.jp

観光商工課商工交流室 ☎(58)7077

町内事業者のみなさん ふるさと納税返礼品の登録をしませんか？

町では、ふるさと納税として川根本町に寄附をしていただいた方に、寄附金額に応じた返礼品をお送りしています。この制度を通じて、特産品を知ってもらったり、町を訪れてもらうことで、川根本町のファンを増やしていきたいと思っています。

【商品例】食料品・体験プログラム・旅館やキャンプ場の宿泊券・雑貨など

このほかにも、アイデア溢れる返礼品を随時募集しています。



【返礼品登録時の注意点】
・返礼品額は寄附金額の3割以下
・原材料の主要な部分が町内において生産されたものであること
・製造、加工等主要な工程が町内で行われていること
町ホームページ内ふるさと納税のサイトも是非ご覧ください！

JR東日本社員による研修発表が行われます

8月2日(金)～8月7日(水)、町内にてJR東日本の社員による研修を行います。この研修は、JR東日本の社員が、川根本町が抱える課題に対する有効な解決策を提案し、そのプロセスを通して自身のリーダーシップを育むことを目的としています。

期間中は8つのチームに分かれ、課題解決策を模索するためのフィールドワークやワークショップなどを行います。町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、8月6日(火)午後1時から、伝統文化伝承館「時愛(ときあ)」にて研修成果の発表会を開催します。ぜひとも公聴にお越しくください。

企画課 ☎5622221

企画課 ☎5622221

生涯学習推進協議会町内視察研修会が開催されました
7月7日(日)

町内の施設や史跡を巡りながら「地域で取り組む生涯学習活動」の参考になる部分を発見し、それぞれの地区の事業に生かしていくことを目的として開催しました。各地区の生涯学習推進員など20人が参加しました。

研修先はクリーンピュア川根本町（し尿処理施設）、佐沢薬師堂他くのわき集落、フォーレなかかわね茶茗館、田野口駅舎の4か所で、今回参加した地区推進員の中には初めて訪れた人もおり、今後の事業推進の参考になったのではないかと思います。

伝統文化交流会開催のお知らせ
9月7日(土)

川根本町は、豊かな自然と人々の暮らし、歴史・文化を大切に守りながら共存して持続的発展を目指す取り組みが世界に認められ、「南アルプスユネスコエコパーク」に登録されています。さらに、独自性の高い地域資源や地域文化、地元の歴史・文化を継承し、住民が活躍する組織風土が確立していることを評価され、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

このたび、大井川流域の駿河神楽や太鼓の保存団体に呼びかけ、平成31年4月1日にオープンした伝統文化伝承館「時愛」を会場として交流会を行うこととなりました。

川根本町からは国指定重要無形民俗文化財「徳山の盆踊」をはじめ、県指定の無形文化財である「徳山神楽」や「梅津神楽」、太鼓と音楽の域を高めた町の活性化とコミュニティづくりを目指し創設された「赤石太鼓」が参加する予定です。

皆様のご来場をお待ちしています。



8月の予定

資料館やまびこ休館日 毎週火曜日、14日(水)

8月の展示

※月末および月初めは、作品の入替え作業により、展示作品が変わる場合があります。

○町民ギャラリー（年中無休）

- “小澤慈子水彩画展”
(8/1～8/16) 小澤慈子さん(高郷)
- “健康長寿力向上展”
(8/17～8/31) 地域包括ケア推進室

○文化会館

- “みんなの作品展”
(8/1～8/30) 本川根小学校

皆さまお誘いあわせのうえご覧ください！

町民の皆様の作品をお待ちしております。社会教育課 ☎58-7080

毎月1回地元で古くから伝わる民話を「語り」紹介します。是非聞きにきてください。

1. 開催日時 8月18日（第三日曜日）1回目 11:00～ 2回目 13:30～
2. 開催場所 茶茗館
3. 語り手 森井勝代・奥野恵美子・澤井初美
(語り手は都合により変更する場合があります。)

中川根語り部の会「話楽座」(事務局/蘭田はる ☎(56)0374)

家庭教育学級が開講しました！
6月18日(火)

幼稚園児および、小中学校1年生の保護者がそれぞれ家庭教育学級を組織し、家庭教育（子育て）力の向上を目指してさまざまな活動に取り組んでいます。

今回の開講式・合同学習会では、学級生、来賓合わせて約60人の参加がありました。事業の趣旨や年間計画に関する説明の後、子供との向き合い方について市川頼子氏（静岡県人づくり推進員）からお話を聞き、グループワークを行いながら自分の子育てや家庭について振り返りました。参加者からは「自分の子育てを振り返る良い機会になった」「みんな内容はちがっても同じように悩みを抱えているとわかり、スッキリした」といった感想が聞かれました。

今回の家庭教育学級の合同学習会は、9月4日(水) 19時から行います。

すこやか大学
開催のお知らせ

すこやか大学（おおむね70歳以上の町民が対象）の学習会が開催されます。

☆「健康講座」“認知症予防体操&リラックスヨガ”

9月2日（南部）山村開発センター

9月11日（北部）文化会館

9月30日（中部）徳山コミュニティ防災センター

●開催日のいずれかに参加できます。参加希望の方は社会教育課までご連絡ください。

むつみ学級
開催のお知らせ

むつみ学級（おおむね60歳以上の女性の皆様が対象）の学習会が開催されます。

☆「健康講座」“ノルディックウォーク IN 徳山”

9月25日 徳山コミュニティ防災センター（雨天の場合体育館シューズ持参）

☆ポールのある方は持参してください（レンタルポール1組500円）。

☆参加希望の方は社会教育課までご連絡ください。

連絡先 ☎58-7080 / FAX59-3116



追突事故、車間距離不保持のあおり運転防止に！
リアカメラ付き、車内録音付きドライブレコーダーを
取りつけてみませんか？
【御相談窓口担当：森永】

川根自動車株式会社

川根本町上長尾869-2 ☎0547(56)0150

消費税軽減税率制度等説明会

島田税務署

軽減税率制度は多くの事業者の方に関係があり、準備が必要です。税務署では「消費税軽減税率制度等説明会」を開催していますので、ぜひご出席ください。

なお、説明会の日程等詳しい内容については、国税庁ホームページ等でご確認ください。

軽減税率説明会

検索



問い合わせ：
島田税務署 ☎0547(37)8272

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

静岡地方法務局

～ひとりで悩まず、電話してください～
0120-007-110 (通話料無料)

内容: いじめや体罰、虐待などのお悩みについて、気軽に電話ください。家族からの相談も受け付けています。

期間: 8月29日(木)から9月4日(水)までの7日間

時間: 午前8時30分から午後7時まで。ただし、土・日曜日は午前10時から午後5時まで

主催: 静岡地方法務局、静岡県人権擁護委員連合会

令和元年度「障害者就職面接会」の開催について

ハローワーク島田

9月の「障害者雇用支援月間」に合わせて、障害者と企業との出会いの場を提供し、一人でも多くの方の雇用の場を確保することを目的とした「障害者就職面接会」を開催します。

日時: 9月27日(金)13:00～15:30
会場: 焼津市文化センター 焼津市三ヶ名1550

申込: 不要 直接会場へおこしください(障害者手帳のある方は持参してください)

問合せ: ハローワーク島田 求人・専門援助部門 ☎0547(36)8609

防衛省採用試験案内(自衛官募集)

自衛隊藤枝地域事務所

<防衛大学校学生>

陸・海・空自衛隊の幹部を養成するコース

受付期間: 推薦及び総合選抜 9月5日(木)～9日(月)
一般 9月5日(木)～30日(月)

第1次試験: 推薦 9月28日(土)・29日(日)
総合選抜 9月28日(土)
一般 11月9日(土)・10日(日)

<防衛医科大学校医学科学生>
陸・海・空自衛隊の医師である幹部を養成するコース

受付期間: 9月5日(木)～9月30日(月)

第1次試験: 10月26日(土)・27日(日)

<防衛医科大学校看護科学生(自衛官コース)>

陸・海・空自衛隊の看護業務の中心となる自衛官を養成するコース
受付期間: 9月5日(木)～9月30日(月)

第1次試験: 10月19日(土)
●各コース共通

応募資格: 高卒(見込含)で21歳未満※年齢は令和2年4月1日現在
<自衛官候補生>

受付期間: 年間をとおして受付しています。

問い合わせ: 自衛隊藤枝地域事務所 ☎054(643)6391

つながりキャンプ～ネットをちょっと一休み 新しい自分を探しに～

県教育委員会社会教育課

全3回、計7日間のキャンプ(集団宿泊体験・自然体験活動など)を通して、インターネットの使用を、自分でコントロールする力を養います。

日程: プレキャンプ 9月28日(土)～29日(日)
メインキャンプ 10月12日(土)～14日(月・祝)

フォローアップキャンプ 令和2年1月18日(土)～19日(日)

会場: 県立焼津青少年の家(焼津市石津2259-408)

対象: ネット依存対策に関心のある県内中学生・高校生

定員: 15人 ※応募多数の場合は選考

受付期間: 9月13日(金)まで
申込方法: 申込書を郵送またはEメール

募集要項・募集申込書配布場所: 県ホームページ、県教育委員会社会教育課

URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-080>

申込書提出・問合せ:

県教育委員会社会教育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

☎054(221)3312

FAX054(221)3362

メール kyoui_shakyo@pref.shizuoka.lg.jp

第6回 あいのうた～出会いから子育てまでの短歌コンテスト～

静岡県健康福祉部こども未来課

五七五七七でつづるエピソード あなたの愛を短歌で詠う



子育てのエピソードや恋人との出会い、家族への想いなどを詠んだ短歌を募集します。

募集期間: 8月1日(木)から9月30日(月)まで(当日消印有効)

募集部門: 一般の部、ジュニアの部

(高校生に相当する年齢以下)

応募資格: どなたでも御応募いただけます。

審査員(選者): 俵万智氏(歌人)、田中章義氏(歌人)

選賞(予定)各部門: 最優秀賞1作品、優秀賞2作品、審査員特別賞2作品、入選15作品

応募方法: 郵便、FAX 及び専用 HP で受け付けます。

※詳細はあいのうた事務局までお問い合わせいただくか、専用ホームページをご覧ください。

応募・問合せ:

あいのうた事務局

(株式会社東海道シグマ内)

☎054(272)0206

ホームページ

<https://ainoutatanka.jp>

看護師等再就業準備講習会のお知らせ

静岡県ナースセンター

～ナースセンターは皆さんの再就業をお手伝いします～

研修日: 9月11日(水)・12日(木)・13日(金)

会場: 静岡県看護協会 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ3階
締切: 9月3日(火)

内容: 最近の看護の同校・看護基礎技術の演習

対象者: 看護の仕事をしていない看護職免許保有者

受講料: 無料(託児費一部補助あり)

申込方法: 電話または所定の用紙を FAX

申込先: 静岡県ナースセンター

☎054(202)1761

FAX054(202)1762

「確かな未来」が会社を変える。

毎年10月は加入促進強化月間です。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

① 国の制度だから安全・安心！
さらに掛金の一部を国が助成します。

② 社外積立でラクラク管理！
管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク！
節税に加え、手数料もかかりません。

● パートタイマーさんもご加入いただけます。
● 他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。
詳しくはホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

川根本町の人口

令和元年7月1日現在

世帯数	2,902 世帯 (0)	出生	2 人
総人口	6,761 人 (-9)	死亡	9 人
男 性	3,300 人 (+2)	転入	9 人
女 性	3,461 人 (-11)	転出	13 人

※()内は前月比、右欄は前月中の異動 ※外国人の数を含む

今月の納期

町県民税 第2期分
国民健康保険税 第2期分
後期高齢者医療保険料 第1期分
納期限は9月2日です。口座振替も同日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。
税務住民課 ☎(56) 2223

時計電池交換、すぐできます

免許更新前に

無料視力測定行っています

時計・メガネ・印鑑 タモリ時計店

川根本町徳山732 ☎・FAX0547-57-2245

迅速 丁寧に
お茶の仕上げ加工袋詰めいたします

茶 株式会社 坂本園

川根本町上岸110 ☎0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX0547-56-1177

<http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177>

◆8月のお買得品◆

マキタ刈払機
NB[2370LKL5]

フレキシブルブレード3.5φ以上ご利用の方へお勧め!

質量:4.3kg 排気量:22.2cc
ハンドル形状:ループ型 電子制御エンジン

2台限定特価!!
定価¥71,280
¥46,000 (税込価格)

常時、農機・建機・電動工具等は 現金価格 = 展示会価格にて販売致します!

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談下さい。
地域のお店だからこそ、丁寧に・迅速に対応致します。

前田機材

川根本町上長尾795-1
Tel・Fax 56-0006 IP 050-3363-2252

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
地名	くさか 日下 つむぎ	女	秀行
下長尾	さきき 佐々木 一乃	女	良祐

♡ご結婚おめでとう♡

地区	氏名	前住所
小長井	山下 明宣	小長井
	一圓 麻水	静岡市

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
梅高	高木 政平	91	高木 初夫
千頭東	山田 たま	92	山田 照平
高郷	橋本 かよ	85	橋本 英治
田野口	中村 俊江	82	中村 敦

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口（本庁・総合支所）で受け付けた分のみ掲載しています。

税務住民課 ☎ (56) 2222

川根本町食生活推進協議会オススメレシピ.....
「枝豆とカニカマのサラダ」



【材料（5人分）】
枝豆（さや付き） 100 g
カニカマ 6本
キャベツ 1/4個
A 鶏ガラスープの素 小さじ1
A マヨネーズ 大さじ1
A 砂糖 ひとつまみ

【作り方】
①枝豆を茹でてさやから出す。
②カニカマをほぐす。
③キャベツは千切りにして、さっと茹でて水気をしぼる。
④ボウルに①～③とAの調味料を入れて混ぜ合わせる。

【コメント】

これから旬を迎える枝豆はタンパク質が豊富で、大豆にはないビタミンCも含まれています。調味料は控えめでもカニカマの味でおいしく食べられます。これからの暑い時期は食欲も落ちがちですが、さっぱりとして食事が進むので、ぜひ作ってみてくださいね。

【栄養価（1人分）】

エネルギー：59kcal
タンパク質：4.4 g
脂質：2.5 g
食塩相当量：0.8 g
食物繊維：1.0g



1歳になったばかりのお友達を紹介
生まれてくれてありがとう



井澤 旭登くん

父：大樹 母：恵理
あきと君お誕生日おめでとう!!
日々成長するあきと君、
たくさんの笑顔を見せてくれて
ありがとう!
これからもかわいい笑顔を
たくさん見せてね。

H 30
7
17 青部



山本 凌久くん

父：真也 母：晶子
お誕生日おめでとう!!
りくの笑顔に家族みんなが幸
せをもらっているよ♡
いたずら大好き、どんどんやん
ちゃになっていくけどそれも成
長の証だね。
いっぱい食べていっぱい笑っ
て元気で大きくなってね。

H 30
7
8 地名



棚原 智くん

父：智和 母：春美
智くん
うまれてくれてありがとう!
元気で思いやりのある子に
育ってね! パパより
智君が生まれて
毎日幸せだよ♡
大きく育ってね! ママより

H 30
7
20 上長尾



西畑 光翔くん

父：誠人 母：有果
こうくん、
1歳のお誕生日おめでとう♡
好奇心旺盛でいたずら大好き!!
いろんなことができるようにな
って毎日たのしいね!!
ねえねとたくさん笑って泣いてケン
カもして、元気に大きくなってね♡
パパとママ、ねえねより♡

H 30
7
20 小長井

川根高等学校の「今」を紹介する
学校レポーターズコラム



生徒会長

中村 斗麻

南麓祭を振り返って



郷土芸能部部长

上田 虎之介

6月1日、2日に川根高校で南麓祭「文化の部」を開催しました。令和初となる今年の南麓祭のテーマは「百花繚乱」。種々の花が咲き乱れるように、多様な個性を活かした文化祭にしたいと思いテーマを決定しました。当日は来校した方々が楽しめるよう、南麓祭を盛り上げるために全力を尽くしました。

今年度もステージ発表、展示のために、僅かな時間を利用し、全員が協力して準備を進めました。当日は素晴らしい発表、展示をお見せできました。

私たち郷土芸能部は、今年の南麓祭で「調和」をテーマに演奏しました。全員で音や動きを合わせ迫力のある演奏ができるようにこのテーマに決めました。

私たちの課題は、本番の演奏でリズムが普段の練習よりも速くなってしまおうということでした。そのため普段の練習では速さを意識し何度も通し練習をし、速さをしっかりと覚えるようにしました。南麓祭当日は、練習の成果を発揮し自分たちの納得のいく演奏ができました。



眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市栄町 4-19（木材会館 1F）
島田駅から徒歩 1 分
☎0547-37-0431
診療時間：午前8時30分～12時、
午後3時～6時
※土曜日午後は5時まで
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

川根高校 『夢ふる』

エコツアー体験ワークショップ

川根高校で行われている魅力化事業のひとつ「川根の郷『夢』プロジェクト（夢ふる）」。

今回は「南アルプスエコパークに登録されている本町が持つ豊かな自然資源を発見し理解を深めることで、その魅力を伝える力を持つようにする」ことを目的として、実際のエコツーリズムを体験し本町の持つ観光資源の重要性について学びました。

千頭駅から南アルプスあぶとラインに乗り、2年生39人は、5月にCOOL JAPAN AWARDを受賞した秘境駅の奥大井湖上駅

で降車、エコティかわねのガイドを受けながら接叡峡温泉の八橋小道、資料館やまびこまでのルートを散策しました。

資料館では、ワークショップとして、グループごとにツアーでの体験や感じたことなどについて話し合いました。また、ガイドが魅力あるツアーをつくるためにやっていることや心がけていること、そのために必要な工夫や準備などについての講義が行われました。

講義の最後には、高校生たちが事前課題として考えてきた観光プランについて説明した

ほか、個人でもできる地元の観光PRについて発表しました。講師からは、ターゲットとのマッチングやプログラムについてのアドバイスを受けました。

藤枝から留学中の前原璃玖斗さんは「初めて井川線に乗ったが、普段見ている景色とは全く違うのが新鮮だった。すごいところだと思っ」とツアーの感想を語りました。

今後は今回の体験をもとに希望者を募り、今年の3月末に徳山で行われた高校生ガイドツアーに続く第2弾を計画していく予定です。



①奥大井湖上駅から散策スタート ②階段式吊り橋としては日本一長さを誇るの宮沢橋（みやんざわばし） ③散策で感じたことをお互いに確認し合うワークショップ ④ワークショップにむけてグループごと記入したチェックシート ⑤地域をPRする方法として各自が思い付いたことを発表 ⑥ツアーガイドをする上で必要なポイントを説明 ⑦1分の持ち時間で自分たちの考えたツアープランを説明 ⑧奥大井の魅力を楽しみながら知識を深めたツアー体験となりました

